

せいか

農業委員会だより 44号

2016年8月 発行

編集発行／精華町農業委員会

〒619-0285

京都府相楽郡精華町南稻八妻北尻70

TEL.0774-95-1903



も く じ

- ▼農業委員会新体制に！ P2
- ▼管外研修報告 P3
- ▼農地の適正管理をお願いします P3
- ▼おすすめの風景 P3
- ▼農業体験 ～洛いもを植えよう～ P4
- ▼食卓に一品 鈴かぼちゃの簡単和え P4
- ▼農業者年金に加入しよう P4
- ▼全国農業新聞 P4

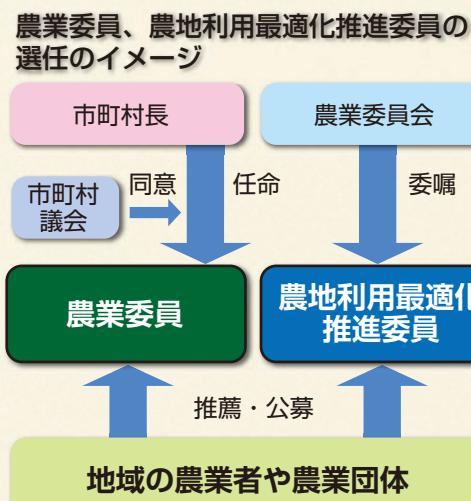
鈴かぼちゃは生食できるカボチャです。味はありませんが、コリコリッとした食感が楽しめます。皮が軟らかく包丁やピーラーで簡単に切れ、サラダやお漬物にして楽しめます。精華町の一部農家さんが今年から栽培にチャレンジしています。



農業委員会新体制に！

農業委員会等に関する法律の一部が改正され、平成28年4月1日より施行されました。これにより精華町農業委員会は平成29年7月20日より新体制に変わります。

農業委員の選出方法が変わります。



農業委員の選出方法は、公選制が廃止され、地域等からの推薦、公募を実施の上、議会の同意を得て町長が任命する方法に変わります。精華町農業委員の定数は14人です。

農地利用最適化推進委員が新たに設置されます。



農地利用最適化推進委員は、農地利用の集積・集約化活動の専門職員です。担当区域における農地等の利用の最適化の推進業務を行います。農業委員会の総会、部会は推進委員に対しても担当地域における活動の報告を求めることができ、推進委員も総会、部会に出席して意見を述べることができます。

推進委員は、農業委員会が定める町内の各区域で推薦や募集を経て農業委員会が委嘱します。定数は精華町の場合5名です。（上限は農業委員会の区域内の農地面積100haに1人を上限。）

農地等の利用の最適化推進業務とは次のようなものが当てはまります。

- ・農業経営の規模拡大、農地等の集団化
- ・耕作放棄地の発生防止・解消
- ・農業への新規参入の促進



これまでの農地法に基づく許認可業務に加え、農地等の利用の最適化の推進を行うことが業務義務として位置付けられました。

農業委員会の事務が重点化されました。



管外研修報告

平成 28 年 2 月 8 日、9 日の 2 日間、愛知県碧南市農業委員会や碧南市農業活性化センターあおいパーク等を訪れました。

碧南市の耕地面積は 922ha あり、22 人の農業委員と、各地区の代表者である 62 人の協力員で守っておられます。砂質の土壤を活かした野菜作りが盛んで、特にニンジンは、碧南ブランド「へきなん美人」として全国に出荷されています。JA あいち中央営農センターでは、各農家から出荷されたニンジンの箱詰め作業が全て機械化によって行われる様子を見学しました。

温暖な気候と砂地の地理的条件も良く、昭和 50 年代からの土地改良事業整備により農業用水が安定的に供給されることもあり、耕作放棄地はなく、新規就農者は毎年増加しているとのことでした。

市制 50 周年時に開設したあおいパークでは、市産市や体験農園等があり、毎年 100 万人が来場する人気の施設となっています。碧南市は、ブランド野菜や販路の確立をはじめ、優良農地の整備、農産物の販売・集客施設の存在等、魅力的な農業を展開されており、本町が見習うべき事項が多くありました。碧南市のように農業をやりがいのあるものにするためには、町と JA、そして生産者が力を合わせて本気で将来を見据えて取り組む必要があると感じました。

研修委員会



農業委員おすすめの風景



今年も記念公園には、桜の花びらがたくさん敷きつめられ心を和ませてくれました。

早朝にもかかわらず多くの家族連れが楽しまれており、小さな子ども達は空から降り注ぐ花びらを水辺まで追いかけていました。



農地の適正管理をお願いします！

毎年 11 月に行っている農地の利用状況調査を本年度から 8 月に実施することになりました。調査の結果、不適切な利用状況であると判定された農地の所有者に対しては、農地の利用意向調査を送付します。貸付けの意向を表明せず、自ら耕作を行わないなど、農業振興地内の遊休農地を放置すると、平成 29 年度より固定資産税の課税を強化するよう法改正されました。

農家の皆さまにつきましては、引き続き農地の適正管理にご協力お願いします。

農業体験 洛いもを植えよう！

平成28年6月2日、いけたに保育所で洛いもの植え付け体験がありました。チャレンジしたのは、ろけっと組さん23人です。京都府立大学の伊達先生に植え方を教わり、お友達と協力して5つのコンテナに10本の苗を植えました。植えられた洛いもは、肥料とたくさんのお水をもらって嬉しそう。毎日のお世話を頑張って大きな洛いもを育ててくださいね。洛いもは11月頃に収穫し、お味噌汁の具やお好み焼きにして味わう予定です。



洛いもは夏はグリーンカーテン、秋には収穫して食べられる二度おいしい植物です。町の特産品化を目指して加工品の開発がされています。

食卓に一品

鈴かぼちゃの簡単和え



- ・鈴かぼちゃ……………1/2個
- ・ごま油……………適量
- ・かつお節……………適量
- ・塩……………少々



作り方

- ①、鈴カボチャは種をとり、実は2mmほどの薄さに切り、塩をかけしんなりさせる。
- ②、しんなりしたら、かるく絞り水気を切る。
- ③、②にごま油とかつお節をかけて完成。

(感想) お酒のあてに最高です。味が少し足りないと感じる方は昆布茶を少しだけ入れてみて下さい。

農業経営と暮らしに役立つ

全国農業新聞

地方版には
身近な情報
が満載。



- 毎週金曜日発行
- 購読料 1ヶ月: 700円

●申込みは
農業委員会事務局

TEL: 95-1903

農業者年金に 加入しませんか

ご相談・お申込み先は
農業委員会事務局へ

加入要件

- ① 国民年金の第1号被保険者
- ② 年間60日以上農業に従事
- ③ 20歳以上60歳未満
農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入できます

農業者年金の5つのメリット

- ① 少子高齢時代に強い積み立て方式
- ② 保険料は自分で選べ、いつでも見直しできる
月額2万円～6万7千円までの間で
千円単位で自由に選択
- ③ 終身年金で80歳までの保証つき
- ④ 社会保険料控除など税制面でも大きな優遇
- ⑤ 認定農業者には保険料の国庫補助あり

入って安心！
農業者年金 !!

